

2022 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科
修士課程 2 年制 入学試験

【 専門科目・選択問題 】 問題冊子

試験開始まで次の注意事項を熟読すること。

1. 試験開始の指示があるまで問題冊子は開かないこと。
2. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁、および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答は問題の指示に従い解答用紙の所定欄に黒の鉛筆またはシャープペンシルで記入すること。
【重要】問題の指示に沿った方法で解答用紙に解答を記入すること。
4. 次の解答用紙の所定欄に受験番号・氏名を必ず記入すること。
①「選択問題」の解答用紙（1 枚）
解答用紙の所定欄に受験番号・氏名の記入がない場合は採点対象としない。
5. 所定欄以外に受験番号・氏名を記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。

■ 選択問題

6. 各研究領域の選択問題のページ番号は、試験再開後に p.1 の目次を参照すること。出願した研究領域以外の問題を解答した場合も採点対象としない。
7. 出願した研究領域の選択問題の中から 1 問を選択し解答すること。2 問以上解答した場合は採点対象としない。
8. **【重要】選択した問題で指定されている解答方法に従って解答すること。**
9. 選択した問題の番号を、解答用紙の「選択した問題番号」欄に必ず記入すること。「選択した問題番号」欄に記入がない場合は採点対象としない。

【記入例】A-1 の問題を選択した場合

A - 1

■ 解答用紙の回収【重要】

10. いかなる場合でも以下の解答用紙を必ず提出すること。
①「共通問題」の解答用紙（1 枚）…試験開始から 45 分経過した時点で回収
②「選択問題」の解答用紙（1 枚）…共通問題の解答用紙回収後、配付し、
専門科目すべての試験が終了した時点で回収
11. すべての試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。

以上

**2022 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科
修士課程 2 年制入学試験
【選択問題】 問題冊子**

目次

選択問題

研究領域	ページ番号
A 地域・地球環境科学	2～3
B 人間行動・環境科学	4～5
C 文化・社会環境科学	6
D 健康・生命医科学	7～8
E 健康福祉科学	9～11
F 臨床心理学	12
G 感性認知情報システム	13～14
H 教育コミュニケーション情報科学	15～17

2022 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

【 A : 地域・地球環境科学 研究領域 】 1 / 2

問題 A-1～A-2 から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

A-1 【解答方法：様式自由。ただし、裏面使用不可。解答用紙のドットおよび罫線は無視してもよい。】

以下は、気象庁* が公開している、2002 年以降の浅間山の火山ガス（二酸化硫黄）放出量に関する観測データや火山活動の記録をもとに作図（図 1）、作表（表 1）したものである。以下の各問に答えよ。

1. 観測された火山ガス（二酸化硫黄）放出量データの特徴、時間的推移について説明せよ。
2. 図 1 と表 1 を照らし合わせて読み取れる内容をわかりやすく解説せよ。

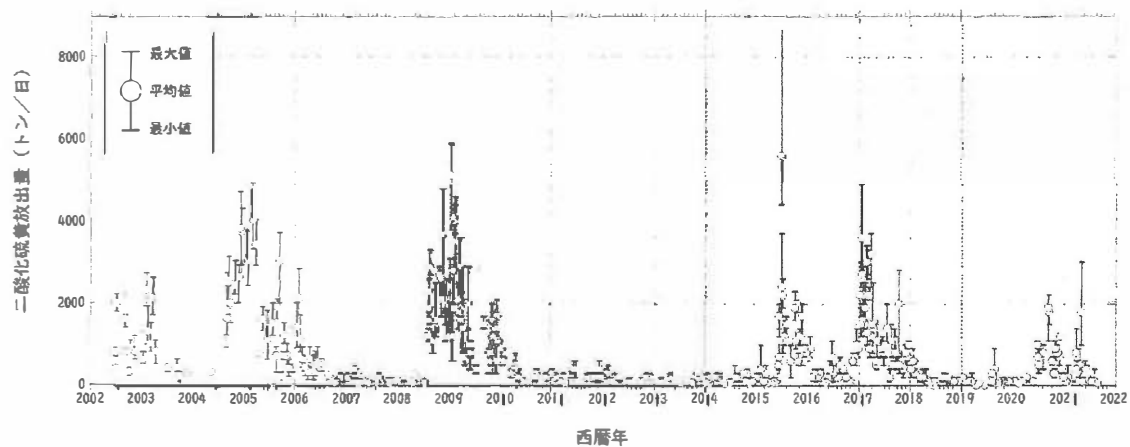


図 1. 浅間山で観測された火山ガス（二酸化硫黄）放出量（2002 年 7 月～2021 年 8 月）

※Web掲載に際し以下出典を追記しています。

*気象庁 (https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/306_Asamayama/306_So2emission.html)

表 1. 2002 年以降の浅間山における火山活動の概要

発生年月日	現象
2002年 6月22日～9月頃	地震 噴煙 火映
2003年 2月6日・3月30日	水蒸気噴火（ごく小規模）
2004年 7月下旬～11月頃	マグマ噴火（小規模）
2008年 8月中旬	マグマ噴火（小規模）
2009年 2月2日、9～12日、16日、17日、3月15日、4月14日、30日、5月3日、27日	マグマ水蒸気噴火（小規模）
2011年 3月12日～4月下旬	地震
2015年 6月16日、19日	水蒸気噴火（ごく小規模）
2015～2018年（継続的）	地震 噴煙
2019年 8月7日、25日	水蒸気噴火（ごく小規模）
2020年 6月25～26日	地殻変動 地震

※ 噴火は噴煙や火砕物降下を含む

* 気象庁 (https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/open-data/data_index.html)

2022 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

【 A : 地域・地球環境科学 研究領域 】 2 / 2

問題 **A-1**～**A-2** から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

A-2 【解答方法：解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、横書きで解答すること。】

以下にあげた用語から 2 つを選んで、社会学または経済学の立場から それぞれ 400 字程度で 説明しなさい。

- ①再帰性
 - ②パノプティコン
 - ③国民国家
 - ④文化的再生産
 - ⑤フォーディズム
 - ⑥アーバニズム
 - ⑦トラッキング
 - ⑧内部労働市場と外部労働市場
 - ⑨需要の所得弾力性
 - ⑩層化多段抽出
-

2022 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

【 B : 人間行動・環境科学 研究領域 】 1 / 2

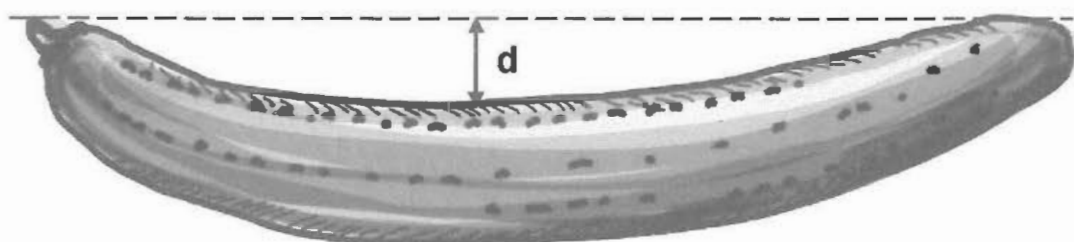
問題 B-1～B-3 から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

B-1 【解答用紙の罫線に沿って、横書きで解答すること。設問ごとに定める字数指定に従って解答すること。ドットは無視してもよい。】

最近、スーパーマーケットなどで見かけるきゅうりは、まっすぐなものが整然と並べられていることが多い。対して家庭菜園などで育てたものには、曲がったものが多く見られる。スーパーで売られるきゅうりは見栄えのみではなく、運送の箱に入れる必要性からできるだけまっすぐであることが求められる。ここで個人農家などの小規模生産者が、まっすぐなきゅうりを判別する方法を考える。図の d を「曲がり幅」とするとき、以下の問いに答えなさい。ただし、きゅうりの太さと長さは事前に均一なものが選ばれているものとする。

- 1) きゅうりの「曲がり幅」を手作業で効率よく計測するための道具を考案し、300 字程度で説明しなさい。図を用いても良い。
- 2) ある農家が二つの畑 A と畑 B できゅうりを作っているとする。どちらの畑の方がまっすぐなきゅうりを作りやすいかを比べたい。 d を用いて二つの畑の統計的な差を明らかにする方法を 300 字程度で説明しなさい。ただし、以下の用語を 4 つ以上用いること。図を用いても良い。

用語：平均値、中央値、分散、検定、パーセンタイル、分布、誤差、有意差、サンプリング



図：きゅうりの「曲がり幅」

**2022 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】**

【 B : 人間行動・環境科学 研究領域 】 2 / 2

問題 **B-1**～**B-3** から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

B-2 【解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、横書きで解答すること。】

1) 以下の語から 2 つを選んでそれぞれ 100 字程度で説明せよ

- ・ジェームズ・ランゲ説
- ・ゲシュタルト心理学
- ・恒常性
- ・プライミング
- ・認知的不協和理論
- ・オペラント条件付け
- ・カクテルパーティー効果
- ・ビッグ・ファイブ
- ・単純接触効果

2) 二元配置反復測定分散分析をつかう実験と解析結果の例を考え（フィクションでよい）、600 字程度で説明せよ。図表などを含めてもよい（図表は字数に含めない）。

B-3 【解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、横書きで解答すること。】

1) 下に挙げた、二単語からなる 5 つの「～と～」のうち、1 つを選んで、二単語の違いが分かるように 200 文字程度で説明せよ。

- ・標準偏差と標準誤差
- ・平均値と中央値
- ・相関と擬似相関
- ・交互作用効果と主効果
- ・パラメトリック検定とノンパラメトリック検定

2) スマートフォン依存が学習の遂行に及ぼす影響について検討するという目的で、仮説を立て（フィクションでよい）、実験計画（独立変数と従属変数等）、実験方法、結果の予測について 600 字程度でまとめよ。図表などを含めてもよい（図表は字数に含めない）。

2022 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

【 C : 文化・社会環境科学 研究領域 】 1 / 1

問題 C-1～C-3 から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

C-1 【解答方法：解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、横書きで解答すること。】

以下にあげた用語から 2 つを選んで、社会学または経済学の立場から それぞれ 400 字程度 で説明しなさい。

- ①再帰性
 - ②パノプティコン
 - ③国民国家
 - ④文化的再生産
 - ⑤フォーディズム
 - ⑥アーバニズム
 - ⑦トラッキング
 - ⑧内部労働市場と外部労働市場
 - ⑨需要の所得弾力性
 - ⑩層化多段抽出
-

C-2 【解答方法：解答用紙の罫線に沿って、横書きで解答すること。ドットは無視してもよい。】

文化と国家の関係、あるいは、科学と国家の関係について、歴史的観点から行われた研究の例を挙げて論じなさい。

C-3 【解答方法：解答用紙の罫線に沿って、横書きで解答すること。ドットは無視してもよい。】

社会的包摂と排除に関する研究の問題と課題について、文化人類学の立場から具体的な例を挙げながら論じなさい。

**2022 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】**

【 D : 健康・生命医科学 研究領域 】 1 / 2

問題 **D-1**～**D-4** から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

D-1 【解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、横書きで解答すること。】

1) 以下の語から 2 つを選んでそれぞれ 100 字程度で説明せよ

- ・ジェームズ・ランゲ説
- ・ゲシュタルト心理学
- ・恒常性
- ・プライミング
- ・認知的不協和理論
- ・オペラント条件付け
- ・カクテルパーティー効果
- ・ビッグ・ファイブ
- ・単純接触効果

2) 二元配置反復測定分散分析をつかう実験と解析結果の例を考え（フィクションでよい）、600 字程度で説明せよ。図表などを含めてもよい（図表は字数に含めない）。

D-2 【解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、横書きで解答すること。】

1) 下に挙げた、二単語からなる 5 つの「～と～」のうち、1 つを選んで、二単語の違いが分かるように 200 文字程度で説明せよ。

- ・標準偏差と標準誤差
- ・平均値と中央値
- ・相関と擬似相関
- ・交互作用効果と主効果
- ・パラメトリック検定とノンパラメトリック検定

2) スマートフォン依存が学習の遂行に及ぼす影響について検討するという目的で、仮説を立て（フィクションでよい）、実験計画（独立変数と従属変数等）、実験方法、結果の予測について 600 字程度でまとめよ。図表などを含めてもよい（図表は字数に含めない）。

2022 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

【 D : 健康・生命医科学 研究領域 】 2 / 2

問題 D-1～D-4 から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

D-3 【解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、項目ごとに定める字数指定に従って横書きで解答すること。】

トランスセオレティカル・モデル (Transtheoretical Model: TTM) は、禁煙、運動、食事などに関わる健康行動を改善させたり、継続させることを目的とする介入に頻繁に適用されている。TTM は変容ステージ、変容プロセス、セルフ・エフィカシー、および意思決定バランスの 4 概念で構成される。以下の問 1—問 5 にすべて答えなさい。

- 問 1) 「変容ステージ」の概念を 200 字以内で説明しなさい。
- 問 2) 「変容プロセス」の概念を 200 字以内で説明しなさい。
- 問 3) 「セルフ・エフィカシー」の概念を 200 字以内で説明しなさい。
- 問 4) 「意思決定バランス」の概念を 200 字以内で説明しなさい。
- 問 5) TTM 全体における 4 概念の関係性を 400 字以内で説明しなさい。

D-4 【解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、項目ごとに定める字数指定に従って横書きで解答すること。】

細胞に関する以下の説明を読み、問 1—問 4 に答えなさい。

進化の初期に現れた原始的な生物は、(a)細菌など単細胞生物であった。やがて生物進化に伴って細胞は集合し働きや形態が分業化され、複雑な多細胞生物となった。そのため細胞は全ての生物の最小基本単位と考えられる。細胞は、細胞質と外界の環境を隔てる(b)膜構造に包まれ、細胞質ではエネルギーを獲得するために細胞内に取り入れられた有機物を分解する解糖系やクエン酸回路などの代謝を行い、また自身を自己複製するための(c)遺伝情報を保存し、さらにそれを発現させる機能を備えている。動物細胞では代謝によって取り出したエネルギーは、(d)ある細胞内小器官において効率よくエネルギーを保持できる化学物質へ変換される。

問 1) 下線部(a)に関して、細菌と人間の細胞にはどのような大きな相違点があるか、200 字以内で説明しなさい。

問 2) 下線部(b)に関して、動物の細胞を取り囲む膜の働きや特徴を 200 字以内で説明しなさい。

問 3) 下線部(c)に関して、動物細胞で遺伝情報を発現させる仕組みを 200 字以内で説明しなさい。

問 4) 下線部(d)の小器官の具体的名称を挙げて、その働きを 200 字以内で説明しなさい。

2022 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

【 E : 健康福祉科学 研究領域 】 1 / 3

問題 E-1～E-5 から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

E-1【解答方法：解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、横書きで解答すること。】

日本の社会的孤立に関する問題の様相、要因とその対策について、具体的な取り組み事例や研究等を例に挙げて、800 字程度で論じなさい。

E-2【解答方法：解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、横書きで解答すること。】

資本主義社会における社会保障の意義と課題について、下記の語句のうち 3 つ以上を用いて 800 字程度で論じなさい。

(格差の拡大 救貧 防貧 社会連帯 民主主義 COVID-19 ジニ係数 相対的貧困率
地域共生社会 地域包括ケアシステム 少子高齢化 経済成長 財政)

2022 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

【 E : 健康福祉科学 研究領域 】 2 / 3

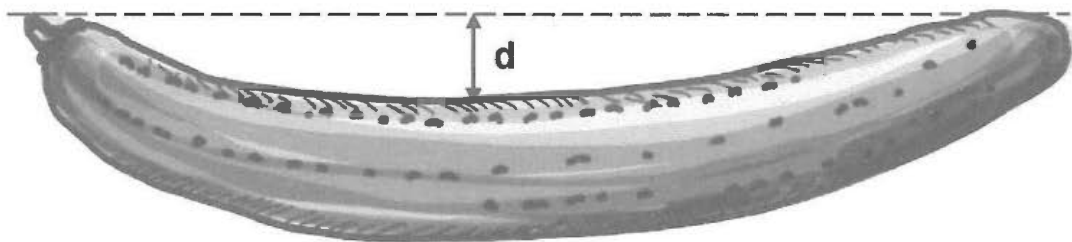
問題 E-1～E-5 から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

E-3 【解答用紙の罫線に沿って、横書きで解答すること。設問ごとに定める字数指定に従って解答すること。ドットは無視してもよい。】

最近、スーパーマーケットなどで見かけるきゅうりは、まっすぐなものが整然と並べられていることが多い。対して家庭菜園などで育てたものには、曲がったものが多く見られる。スーパーで売られるきゅうりは見栄えのみではなく、運送の箱に入れる必要性からできるだけまっすぐであることが求められる。ここで個人農家などの小規模生産者が、まっすぐなきゅうりを判別する方法を考える。図の d を「曲がり幅」とするとき、以下の問いに答えなさい。ただし、きゅうりの太さと長さは事前に均一なものが選ばれているものとする。

- 1) きゅうりの「曲がり幅」を手作業で効率よく計測するための道具を考案し、300 字程度で説明しなさい。図を用いても良い。
- 2) ある農家が二つの畑 A と畑 B できゅうりを作っているとする。どちらの畑の方がまっすぐなきゅうりを作りやすいかを比べたい。 d を用いて二つの畑の統計的な差を明らかにする方法を 300 字程度で説明しなさい。ただし、以下の用語を 4 つ以上用いること。図を用いても良い。

用語：平均値、中央値、分散、検定、パーセンタイル、分布、誤差、有意差、サンプリング



図：きゅうりの「曲がり幅」

2022 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制 入学試験問題【選択問題】

【 E : 健康福祉科学 研究領域 】 3 / 3

問題 **E-1**～**E-5** から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

E-4 【解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、項目ごとに定める字数指定に従って横書きで解答すること。】

トランスセオレティカル・モデル (Transtheoretical Model: TTM) は、禁煙、運動、食事などに関わる健康行動を改善させたり、継続させることを目的とする介入に頻繁に適用されている。TTM は変容ステージ、変容プロセス、セルフ・エフィカシー、および意思決定バランスの 4 概念で構成される。以下の問 1—問 5 にすべて答えなさい。

- 問 1) 「変容ステージ」の概念を 200 字以内で説明しなさい。
- 問 2) 「変容プロセス」の概念を 200 字以内で説明しなさい。
- 問 3) 「セルフ・エフィカシー」の概念を 200 字以内で説明しなさい。
- 問 4) 「意思決定バランス」の概念を 200 字以内で説明しなさい。
- 問 5) TTM 全体における 4 概念の関係性を 400 字以内で説明しなさい。

E-5 【解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、項目ごとに定める字数指定に従って横書きで解答すること。】

細胞に関する以下の説明を読み、問 1—問 4 に答えなさい。

進化の初期に現れた原始的な生物は、(a)細菌など単細胞生物であった。やがて生物進化に伴って細胞は集合し働きや形態が分業化され、複雑な多細胞生物となった。そのため細胞は全ての生物の最小基本単位と考えられる。細胞は、細胞質と外界の環境を隔てる(b)膜構造に包まれ、細胞質ではエネルギーを獲得するために細胞内に取り入れられた有機物を分解する解糖系やクエン酸回路などの代謝を行い、また自身を自己複製するための(c)遺伝情報を保存し、さらにそれを発現させる機能を備えている。動物細胞では代謝によって取り出したエネルギーは、(d)ある細胞内小器官において効率よくエネルギーを保持できる化学物質へ変換される。

- 問 1) 下線部(a)に関して、細菌と人間の細胞にはどのような大きな相違点があるか、200 字以内で説明しなさい。
- 問 2) 下線部(b)に関して、動物の細胞を取り囲む膜の働きや特徴を 200 字以内で説明しなさい。
- 問 3) 下線部(c)に関して、動物細胞で遺伝情報を発現させる仕組みを 200 字以内で説明しなさい。
- 問 4) 下線部(d)の小器官の具体的名称を挙げて、その働きを 200 字以内で説明しなさい。

2022 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

【 F : 臨床心理学 研究領域 】 1 / 1

問題 **F-1** を解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

F-1 【解答方法：様式自由。解答用紙のドットおよび罫線は無視してよい。】

以下の問 1 および問 2 について論述せよ。

<問 1>

臨床心理学に関連する研究デザインとして横断研究と縦断研究がある。それぞれの研究デザインのメリットとデメリットについて、睡眠とメンタルヘルスの関係を検討する研究計画を例として取りあげて説明しなさい。

<問 2>

認知行動療法の臨床実践において、ケースフォーミュレーションと技法適用の際に留意すべきポイントについて、機能的文脈主義（機能分析に基づくアセスメントと実践）の観点から説明しなさい。

2022 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

【 G : 感性認知情報システム 研究領域 】 1 / 2

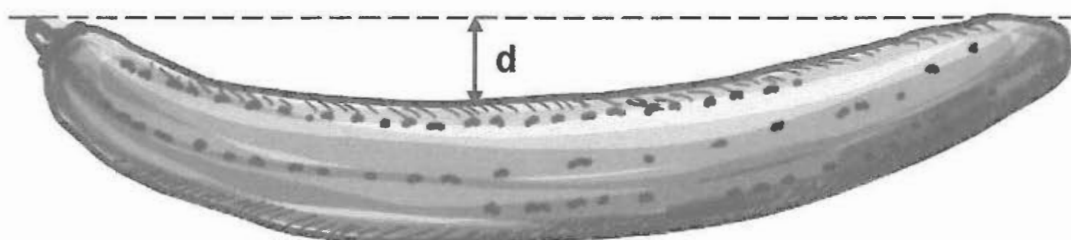
問題 G-1～G-3 から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

G-1 【解答用紙の罫線に沿って、横書きで解答すること。設問ごとに定める字数指定に従って解答すること。ドットは無視してもよい。】

最近、スーパーマーケットなどで見かけるきゅうりは、まっすぐなものが整然と並べられていることが多い。対して家庭菜園などで育てたものには、曲がったものが多く見られる。スーパーで売られるきゅうりは見栄えのみではなく、運送の箱に入れる必要性からできるだけまっすぐであることが求められる。ここで個人農家などの小規模生産者が、まっすぐなきゅうりを判別する方法を考える。図の d を「曲がり幅」とするとき、以下の問いに答えなさい。ただし、きゅうりの太さと長さは事前に均一なものが選ばれているものとする。

- 1) きゅうりの「曲がり幅」を手作業で効率よく計測するための道具を考案し、300 字程度で説明しなさい。図を用いても良い。
- 2) ある農家が二つの畑 A と畑 B できゅうりを作っているとする。どちらの畑の方がまっすぐなきゅうりを作りやすいかを比べたい。 d を用いて二つの畑の統計的な差を明らかにする方法を 300 字程度で説明しなさい。ただし、以下の用語を 4 つ以上用いること。図を用いても良い。

用語：平均値、中央値、分散、検定、パーセンタイル、分布、誤差、有意差、サンプリング



図：きゅうりの「曲がり幅」

2022 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題・【選択問題】

【 G : 感性認知情報システム 研究領域 】 2 / 2

問題 G-1～G-3 から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

G-2 【解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、横書きで解答すること。】

1) 以下の語から 2 つを選んでそれぞれ 100 字程度で説明せよ

- ・ジェームズ・ランゲ説
- ・ゲシュタルト心理学
- ・恒常性
- ・プライミング
- ・認知的不協和理論
- ・オペラント条件付け
- ・カクテルパーティー効果
- ・ビッグ・ファイブ
- ・単純接触効果

2) 二元配置反復測定分散分析をつかう実験と解析結果の例を考え（フィクションでよい）、600 字程度で説明せよ。図表などを含めてもよい（図表は字数に含めない）。

G-3 【解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、横書きで解答すること。】

1) 下に挙げた、二単語からなる 5 つの「～と～」のうち、1 つを選んで、二単語の違いが分かるように 200 文字程度で説明せよ。

- ・標準偏差と標準誤差
- ・平均値と中央値
- ・相関と擬似相関
- ・交互作用効果と主効果
- ・パラメトリック検定とノンパラメトリック検定

2) スマートフォン依存が学習の遂行に及ぼす影響について検討するという目的で、仮説を立て（フィクションでよい）、実験計画（独立変数と従属変数等）、実験方法、結果の予測について 600 字程度でまとめよ。図表などを含めてもよい（図表は字数に含めない）。

2022 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

【 H : 教育コミュニケーション情報科学 研究領域 】 1 / 3

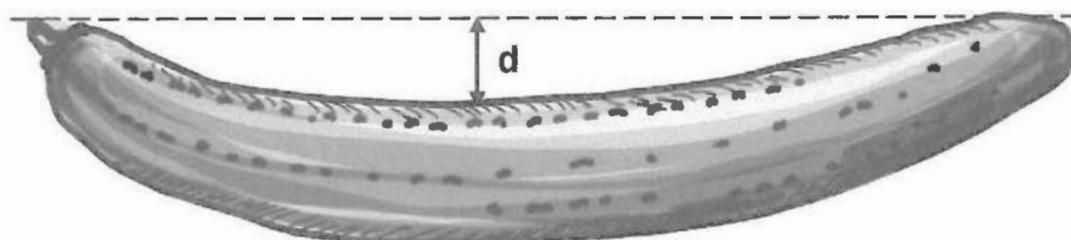
問題 H-1～H-3 から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、解答方法は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

H-1 【解答用紙の罫線に沿って、横書きで解答すること。設問ごとに定める字数指定に従って解答すること。ドットは無視してもよい。】

最近、スーパーマーケットなどで見かけるきゅうりは、まっすぐなものが整然と並べられていることが多い。対して家庭菜園などで育てたものには、曲がったものが多く見られる。スーパーで売られるきゅうりは見栄えのみではなく、運送の箱に入れる必要性からできるだけまっすぐであることが求められる。ここで個人農家などの小規模生産者が、まっすぐなきゅうりを判別する方法を考える。図の d を「曲がり幅」とするとき、以下の問いに答えなさい。ただし、きゅうりの太さと長さは事前に均一なものが選ばれているものとする。

- 1) きゅうりの「曲がり幅」を手作業で効率よく計測するための道具を考案し、300 字程度で説明しなさい。図を用いても良い。
- 2) ある農家が二つの畑 A と畑 B できゅうりを作っているとする。どちらの畑の方がまっすぐなきゅうりを作りやすいかを比べたい。 d を用いて二つの畑の統計的な差を明らかにする方法を 300 字程度で説明しなさい。ただし、以下の用語を 4 つ以上用いること。図を用いても良い。

用語：平均値、中央値、分散、検定、パーセンタイル、分布、誤差、有意差、サンプリング



図：きゅうりの「曲がり幅」

2022 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制 入学試験問題【選択問題】

〔 H : 教育コミュニケーション情報科学 研究領域 〕 2 / 3

問題 H-1～H-3 から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、使用する解答用紙は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

H-2 【解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、横書きで解答すること】

今世紀前半に活躍したアメリカの教育哲学者ジョン・デューイは、“Education is not an affair of ‘telling’ and being told, but an active and constructive process.”と述べている。1) そのような見地で小学生に平行四辺形の面積を求める方法を教えるための授業の進め方の具体例を必要と思われるツールと共に示し、2) その授業がデューイの述べた教育の条件を満たしているかどうかを評価する方法を、1) と 2) を合わせて 800 字以内で論じなさい。

H-3 【解答用紙のドットを文字区切りの基準として使用し、横書きで解答すること。】

高等学校通信制課程（以下、通信制高校）では、生徒の自学自習を中心に、教員が添削指導、面接指導（スクーリング）、試験を実施している。また、全日制高校や定時制高校とは異なり、ラジオ・テレビ放送やインターネット等の多様なメディアを利用した指導が可能である。次の問いに答えなさい。

- (1) 図は、日本の高等学校を通信制高校とそれ以外の高校（全日制高校と定時制高校）に区分し、それぞれの学校数ならびに在籍していた生徒数の推移について示したものである。これら 2 つの図から読み取れることや考察できることを 200 字程度で述べなさい。
- (2) 通信制高校における効果的な学びのデザインを提案し、それが効果的だと考える根拠を 400 字程度で述べなさい。ただし、次に示した (a)～(f) のキーワードを 1 つ以上使用すること。必要であれば、図を描いて説明に使用してもよい（その場合、図中の文字は字数に含めない）。

- (a) 内発的動機付け (b) 自己効力感 (c) 認知負荷 (d) 仮想学習空間
(e) ラーニングアナリティクス (f) マルチモーダルコミュニケーション

2022 年度 早稲田大学 大学院人間科学研究科 修士課程 2 年制
入学試験問題【選択問題】

〔 H : 教育コミュニケーション情報科学 研究領域 〕 3 / 3

問題 H-1～H-3 から 1 題を選択し、解答せよ。ただし、使用する解答用紙は問題番号横の記載の指示に必ず従うこと。

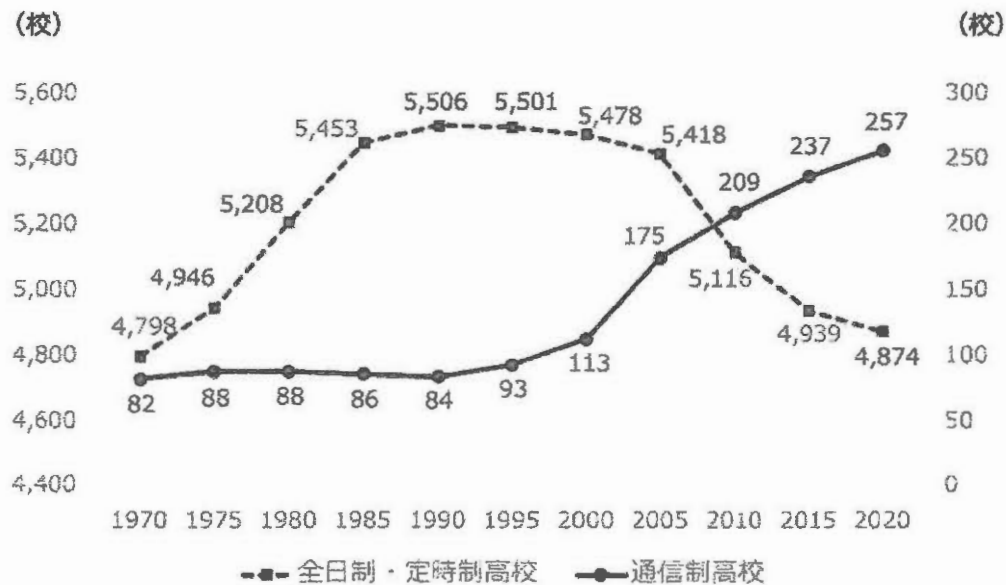


図1 日本の高等学校数の推移

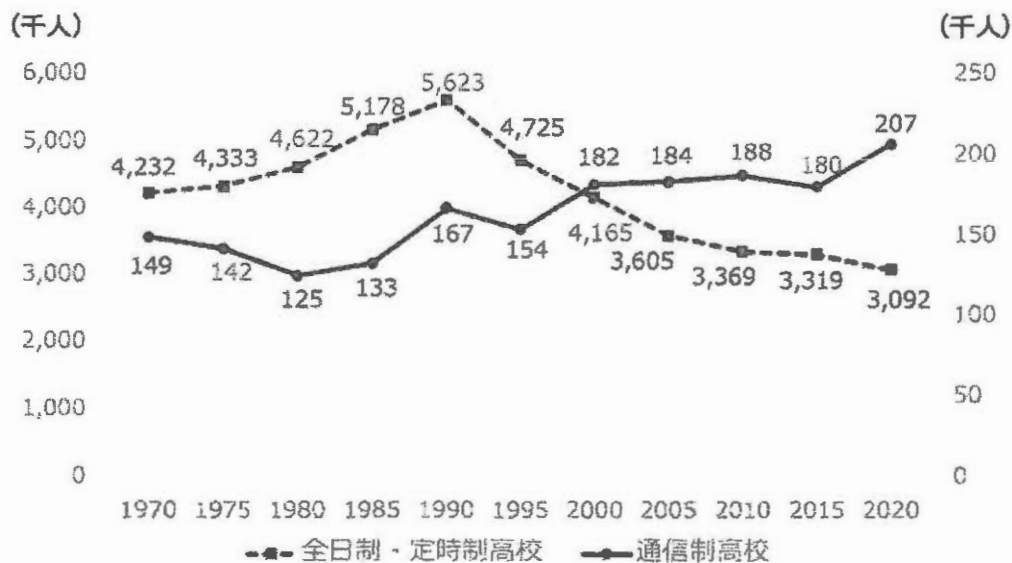


図2 日本の高等学校に在籍していた生徒数の推移

文部科学省 (2020) 資料「高等学校通信教育の現状について」掲載データから作図
https://www.mext.go.jp/content/20200115-mxt_koukou01-000004175_5.pdf

【専門科目・選択問題】 解答用紙

← 選択した問題番号を左の欄内に必ず記入せよ

解答欄

A blank coordinate grid. The horizontal x-axis is at the top, with major tick marks and labels at 0, 5, 10, 15, and 20. The vertical y-axis is on the right, with major tick marks and labels at 100, 200, 300, 400, and 500. The grid consists of a 20x500 array of small dots, with faint light blue lines connecting them horizontally and vertically. The entire grid is enclosed in a dark blue border.

(こちらは裏面です)

